

Ani mail



先月からケガで手術入院しているシロちゃん。右側の胸に大きな傷が。何日も通院してもらって治療してきましたが、なかなか傷が小さくならず手術しました。5日には退院予定です。よかったね。

拝啓、酷暑の候いかがお過ごしでしょうか。さて、先月7月号はパソコン故障で修理のためアニメールをお届け出来ませんでした。お詫びいたします。数多くの外来飼い主さんから「今月号はないのですか？」とお尋ねいただきました。うれしいことです。わざわざ足をお運びいただいた方もいらっしゃいました。ありがたいことです。また8月からがんばります。これからもどうぞ宜しくお願いします。いろんなことを掲載していきますので。

付け加えてお知らせがあります。6月号にて里親募集をさせていただいた当病院前に置き去りにされていた仔猫たちのことです。おかげ様で11匹みーんなやさしい飼い主さんにめぐり会う事ができました。遠くは鹿児島市平川までいった子もいました。本当に世話になりました。感謝とお礼を申し上げます。

今月のトピック

先月ゴールデンレトリバーの腸閉塞の手術をしました。原因はおもちゃ代わりにいつも遊んでいたタオル。胃の出口と腸の途中でひっかかっていた。まずバリウム検査をしてそして手術、全身麻酔をし、お腹を開け胃を3cmほど切開して、最初に胃の出口にあったタオルを取り出しました。そして胃の切開した部分を縫合。次に腸にあるタオルを取り出そうとしました。なんとそこには約15cmほどの血行障害を起こし紫色に変色した腸がありました。悪化している腸ごと切除することにしました。結局2時間以上にも及ぶ大手術になってしまいました。

8月1日現在、腸閉塞手術を受けたゴールデンレトリバーは元気に過ごしています。口の大きい大型犬は特に気を付けたいものです。

腸閉塞はペットのおもちゃが原因になることもめずらしくありません。お宅のワンちゃん、ネコちゃん、いっぱいおもちゃ持っていませんか。いつも気を付けて数や形をしっかりと確認しておいてください。おもちゃにかぎらず腸閉塞にまではならないにしても「うそついたら針千本飲ます。」の実践版で本当に針を飲んでいた動物がいるんですから、「やっぱり何かうそでもついたのかな？」と思いながら摘出手術を何回もした経験があります。

便が何日も出ない、嘔吐(吐き気)を繰り返す、お腹を触ると異常に痛がる・・・。これらの症状があったら「腸閉塞」かもしれません。腸閉塞は放置しておくことと取り返しのつかないこととなります。一刻を争う時もあります。もしあなたがおもちゃの数が足りないことに気づいたり、おもちゃがけられていたり、散歩中に何か拾い食いをしたりしたと思ったら早めに診察を受けてください。

加齢と腎臓病の発症率は比例関係

近年ペットの腎臓病が増加しています。その原因は食生活に起因するものも少なくありません。ペットに限らず私たち人間でさえ年齢が増えると共に腎臓機能はだんだんと低下していきます。少しでも機能低下を予防するために減塩や、低カロリー、運動など、心がけていく必要があります。ペットだって同じように心がけてあげてください。

ペットの命日によせて

先日 さんがわざわざお届け物をもって来院されました。毎年恒例、もう7回目です。それはお菓子を詰め合わせた箱でした。その箱の表には7回忌の文字が書かれていました。

クーちゃんというネコちゃんが平成5年に病気で亡くなってからちょうど7年経ちました。あらためて当時のカルテを確認してみましたが、長期にわたる闘病生活だったことを今でも覚えています。最後には輸血までしましたがとうとう助かりませんでした。さんとはそれから他のネコさん達のことでずーっとお付き合いさせていただいています。今ではたくさんのネコさんたちと楽しく過ごされているようです。でも、クーちゃんは特別だったのだと思います。7年もの間同じ気持ちでクーちゃんのことを思っていたら、さんには頭の下がる思いです。きっと素敵な思い出がいっぱいあるからなんだろうと思います。これからもずっと思い出してあげてください。

もう何年か前のことですが、新聞のおくやみ広告欄にネコちゃんの死亡広告を掲載された方がいらっしゃいました。珍しい事でしたのでしっかり記憶していました。どんなに素晴らしい飼い主さんなのだろうと思いつつ月日が経っていました。ある日、チンチラ猫さんをつれて隼人町から診察にいられた方がなんとその方だったのです。「新聞社でさえ初めてのことだ。」と言われました。と、いろいろその当時の話をしていただきました。いろんなことをいう人もいたそうです。でもご本人は「いい供養ができました。」と教えてくださいました。素晴らしい。

かわいがっていたペットが亡くなってしまおうとやはり寂しいものです。でも精一杯生きてくれたペットにも敬意を表してあげたいものです。

ノミの大発生のお知らせ

7月の下旬からノミの駆除剤を買いに来られる方が急に多くなりました。ノミが原因の皮膚病での外来もだんだんと多くなってきました。とうとう**ノミの大発生シーズン**になってきたようです。毎日のノミのチェックをしっかりしてください。**ノミを一匹見たら百匹単位でいると思ってください。**特に外に出て遊んでいるネコちゃんには要注意、運び屋になっています。家の中で大発生したら大変です。ぜひ予防を。



編集後記：一ヶ月お休みしたアニメールでしたがやっとできあがりしました。パソコンの故障原因はなんと雷だったそうで、怖いですね。さて、今月号は取り急ぎ作成してみました。きっと皆さんも今回の記事、興味をもってもらえたと思います。最近私は夏ばて気味です。やはり当病院は女性軍の方が元気です。とりわけ元気なのがみち子先生、さすががんびり屋です。**お盆の診療時間は平常通りです。特に休診日はありません。**ではまた。